

# クラブ通信 Vol.115

2017年12月



ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

http://osaka.seikatsuclub.coop/

TEL. 072-641-5547



発行/生活クラブ生協大阪理事会 編集/広報委員会 茨木市清水1丁目21番4号



10月度実績報告(9/21~10/20)	18,133人(10/20現在)
◎組合員数	302人
加入	173人
脱退	
◎供給高	276,738千円(計画比 102.1%)
一人当たり利用高	15,334円(前年比 103.2%)

## 遺伝子組み換えに **NO!** と表明します

2面につづく

生活クラブ連合会では1997年に、「GM(遺伝子組み換え)作物・食品は取り扱わない」事を決め、全ての消費材料のGM対策と点検を行い、畜産の飼料となる米国産トウモロコシについてもNON-GM(遺伝子組み換えでない)を確保してきました。日本にNO-NON-GMトウモロコシの需要がある事をアピールし、持続的な生産を約束するため種子会社や生産者を訪問し、輸送現場での分別管理の実態確認、併せて米国内のGMをめぐる情勢を知るために、視察を行っています。今年度大阪からは、小松原常任理事が参加しました。

### <2017年度 訪米ミッション報告>

#### ポートランド

- ・食品安全センター、全農ヘイ(粗飼料の集荷販売会社)とのミーティング
- ・流通事情視察

9/21  
～  
22

#### シカゴ

- ・マーケティング調査
- ・穀物取引所見学

9/23  
～  
24

#### ウチカ・アイズデール・ネイブルズ (中西部生産地)

- ・トウモロコシ、大豆生産農家訪問
  - ・CGB社の集荷施設(リバーエレベーター)、IPハンドリングの視察
  - ・パイオニア社(種子開発会社)訪問
- ※米国におけるNON-GMトウモロコシ種子の開発・供給に関する長期業務提携(2021年まで)を全農グループと締結している

9/25  
～  
27

#### ニューオーリンズ

- ・全農グレイン輸出エレベーター、IPハンドリングの視察
- ・全農グレイン、CGB本社訪問
- ・マーケティング調査

9/28  
～  
29

生物の基本単位は細胞。その中に遺伝子があります。遺伝子は生物固有の設計図で、それをもとに作り出されるタンパク質と酵素により、生物の姿、形、生命維持機能が決定されます。このメカニズムは、あらゆる生物に共通です。これをを利用して開発されたのが、「遺伝子組み換え」です。

「遺伝子組み換え」は、ある生物の役に立つ遺伝子を取り出し、別の生物の遺伝子に組み込んで新しい生物を作り出す技術ですが、これは従来の「品種の改良」とはあきらかに違います。

#### GMOとは?

G…Genetically  
(遺伝的に)

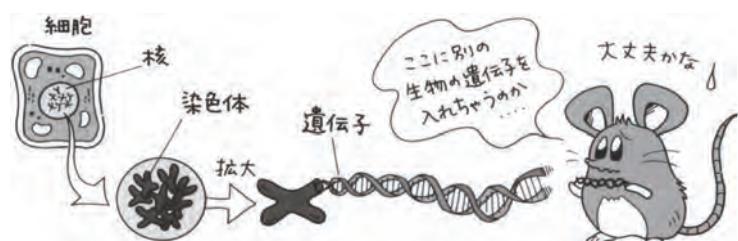
M…Modified  
(修正する、変更する)

O…Organism  
(有機体、生物)

の略

遺伝子組み換え技術によつて品種改良された生物。

現在商業化されている遺伝子組み換え作物の大部分は、除草剤耐性や殺虫性の性質を導入されたもの



今月の紙面

- 2017年度訪米ミッション報告 ..... 2
- 福島の子どもたちの健康不安に寄り添う ..... 3
- エコライフのはなし おすすめ3品 ..... 4
- 国産牛産地研修報告 ..... 5

- こだわりの消費材 ..... 6  
豊共園 温州みかん
- Tea Time ..... 7  
生活と自治 ブックエンド うちエコ
- 我が家の夕食 エッコロ共済 理事会報告 ..... 8

# 福島の子ども達の健康不安に寄り添うために

甲状腺検査活動はこれからが重要

①早期発見

## ◆生活クラブの活動

2012年生活クラブふくしまから「福島の子どもと知る権利を守るために活動」が提案され、自然発生と1対1.4と明らかに自然発生とほいえない比率です。

## ◆力んぱと検査活動にご協力を!

国は甲状腺ガンの多発は認めながらも放射線の影響は考えにくい(原発事故との関連性は低い)と発表しました。福島の子どもの健康被害は原発事故による放電線の影響だとして、私たちの活動は続きます。また、生活クラブ各協約の受診者数を1千人まで拡大する

2012年生活クラブふくしまから「福島の子どもと知る権利を守るために活動」が提案され、自然発生と1対1.4と明らかに自然発生とほいえない比率です。

## ◆福島第1原発事故から6年半

福島県では事故当時18歳以下の子どもの甲状腺ガンまたはその疑いが191人に上り、内153人が手術道です。(※)

17年6月福島県民健康調査資料より

甲状腺は首の付け根にあり、原発事故で放出された放射性ヨウ素を吸い込む汚染された水を飲むなどして体内に取り込むと甲状腺に蓄積し内部被曝しガンを引き起こすと考えられています。

子どもで自然発生する甲状腺ガンは「100万人に1人」と診断されています。男女比も自然発生では1対43ですが、1対1.9と明らかに自然発生とほいえない比率です。

調査の結果では、「約2千人に1人」が悪性および悪性疑いと診断されています。男女比も自然発生では1対43ですが、1対1.9と明らかに自然発生とほいえない比率です。

1人以上を対象とした県民健康調査の結果では、「約2千人に1人」が悪性および悪性疑いと診断されています。男女比も自然発生では1対43ですが、1対1.9と明らかに自然発生とほいえない比率です。

2012年生活クラブふくしまから「福島の子どもと知る権利を守るために活動」が提案され、自然発生と1対1.4と明らかに自然発生とほいえない比率です。

## ◆生活クラブの活動にご協力を!

国は甲状腺ガンの多発は認めながらも放射線の影響は考えにくい(原発事故との関連性は低い)と発表しました。福島の子どもの健康被害は原発事故による放電線の影響だとして、私たちの活動は続きます。また、生活クラブ各協約の受

診者数を1千人まで拡大する

## 《2015年度の各生活クラブの甲状腺検査人数》

東京	24	山梨	51	ふくしま	101
神奈川	81	岩手	49	大阪	12
福祉クラブ	0	静岡	15	京都エル・コープ	36
埼玉	37	愛知	14	奈良	15
千葉	71	栃木	42	滋賀	15
長野	13	青森	28	エスコープ大阪	18
北海道	26	群馬	24	都市生活	14
茨城	113	やまとた	0	合 計	799人

(目標:1,000人)

## 第18回産直春のつどい

日 時: 2018年3月5日(月)

10時~15時

会 場: 大阪市中央公会堂3F中集会室  
(託児有り)

テマ: 私たちからつなげる未来

~生活クラブ? クラブらない!~  
(\*生活クラブ=生協で利用する、生協で活動する、クラブ運動をする)

長野県のりんご生産者「八ヶタ会」へふじの目合わせに行って来ました。

10月28・29日  
参加者: 2人

目だけがきれいなリンゴとは違います。見た目は悪くても味には影響ありません。生産者に感謝し、安心して食べて下さい。  
(常任理事 高垣智子)

ちょうど1週間前の台風21号の暴風と豪雨で、千曲川河川敷の畑では2mの高さまで水に浸かり、浸水したリンゴは出荷できませんが、私たちが予約したリンゴの量は確保できるとのことです。

たくさん食べて生産者を応援しましょう。環境ホルモンの疑いのある農薬は使わない減農薬栽培である「八ヶタ会」のりんごは、市販の農薬がたっぷりかかった見た目だけがきれいなリンゴとは違います。見た目は悪くても味には影響ありません。生産者に感謝し、安心して食べて下さい。  
(常任理事 高垣智子)

## <訪米ミッション報告> つづき (常任理事 小松原千恵)

生産者 シカゴから、中西部のトウモロコシ・大豆の生産地を南下しながら、2家族を訪問しました。

両農家は、NON-GMだけを栽培しているのではなく、GMのトウモロコシや大豆も栽培しています。これらを輸作して連作障害や除草剤に耐性を持つ雑草の出現を防ぐのだそうです。NON-GMをなぜ栽培しているのかを訪ねると、土地質が良くGMもNON-GMも反収が変わらないこと、NON-GMの種子はGMより安く販売時にはプレミアがつくこと、需要があることなどを挙げてくれました。私たちは「日本の消費者はNON-GMトウモロコシを望んでいます。これからもぜひ作り続けてください」と伝えました。

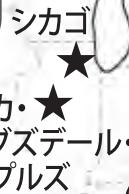
### ★ポートランド

9/21  
9/22



3代続くベッカーさんファミリー

9/23  
9/24



シカゴ

9/25  
9/27



ウチカ・アイブズデール・ネイプルズ

9/28  
9/29



ニューオーリンズ

1面より



2017年訪米代表団

### IPハンドリング(分別生産流通管理)の視察

CGB社のリバーエレベーター(集荷施設)では、生産者が運んできたトラックから直接サンプルを抜いてGMの簡易検査します。NON-GMを確認して専用ピットで受け入れ、専用のサイロで保管します。その後、詳細なGM検査(純度まで確かめる)がCGBと第3者検査機関の2本立てで行われます。

全農グレインの輸出エレベーターでは、リバーエレベーターから船に積まれてきたNON-GMトウモロコシを受け入れ、こちらでも全農グレインとUSDA(農務省)の検査官の両方で検査され、NON-GMであることを確認して輸出用の船に積みこられます。こうした二重三重の検査でGMの混入を防いでいる現場を確認していました。

### 帰国…視察を終えて

今後NON-GM市場は多様化する食行動のひとつの選択肢となっていくかも知れないが、少数派でもそこに需要があれば無くなることはない、と認識できた訪問でした。日本でもGM表示が義務化されることがNON-GMの需要を増やすにつながるので、生活クラブとしてはそこをしっかりと働きかけることが必要です。そして私たち消費者は、利用し続けること、「NON-GM欲しい!」のメッセージを発するしかありません。みんなで消費材をしっかりと利用しましょう。次世代の子どもたちのために。

バイオニア社 では、いきなりゲノム編集の手法でワキシコン(スター用)を開発中という話を聞いて驚きましたが、話を聞くうちに種子会社はユーザーが望むもの(反収がいい、病気に強いなど)を研究開発するのが当たり前ののだと思いました。NON-GMも様々な開発のうちの一部なのだと。ならばエンドユーザーである私たち消費者の要望は最強のはずです。これからも私たちはNON-GMトウモロコシを利用し続けるので、開発も続けてほしい、と訴えました。バイオニア社としても需要のある限りNON-GMも続けていくとの言葉をもらいました。



## BOOK ブックエンド

書名 「しりたがりやの こぶたくん」  
作／ジーン・バン・ルーワン 訳／三木 卓  
絵／アーノルド・ローベル 出版社／童話館

『お母さん』って、すごいんや。子どもが生まれ、まず思ったこと。12年たって、周りを見ると家事、育児、PTAに子どもの習い事、ボランティア、もちろん職業をもっている人も。お母さんって、休む暇なし。

この絵本の主役はこぶたくんですが、お母さんとおばあちゃんがステキです。洗った衣類を干す前に子どもたちにひっくり返された、掃除を子どもたちが手伝いにくるけどハッキリ言ってジャマ。そんな場面でお母さんはキレません。我慢は……ちょっぴりしてるかな？ でも、自分の心に無理はさせません。「かあさんはいま、しずかにしていたいの。ひとりでいたいの」と、ある場所へ。だけど、ちゃんと子どもたちを見守ります。

お母さんは「休日」もとり一人で出かけます。休日つて「したいことはなんでもしていい日」と言うおばあちゃんは、食事や遊び方がお母さんと違うとこぶたくんに非難されても、私は私と気にしません。そのうち子どもたちも楽しくなり、明日もおばあちゃんに来てほしそうですが……最後はおばあちゃんの気持ちのいい一言！ いいなあ～。早くおばあちゃんになりたいなあ～。

(穂谷地区 山口裕子)

## 生活と自治

■2017年 8月号  
えだもとなほみさんの「面倒」を楽しむ

料理法は、簡単！ 便利！ が重宝がられていますが、だしさはやっぱり手間をかけて作りたいですね。ちょっと面倒なことかも知れないですが、テレビを見ながら昆布を切ったり、煮干しのはらわたを取ったり…ながら作業をしています。

面倒なことって決して苦になることではなくて、見方次第では楽しめることがあります。

(東香里地区 吉田雅江)

一人ひとりの購読料(100円)で成り立っています。

数年前、不妊に鍼灸がいいと聞き、知り合いが通っていた鍼灸院に行きました。そこでは「血流が悪い、血を作るためにタンパク質を多めにとって、血を動かすためによく歩くように」と言われ、言われたことを実践し、鍼灸にも通っていると2か月後に妊娠しました。それからは何か不調があると鍼灸に行きます。

ある時、5歳の子どもが毎日明け方にすごい咳をするようになり、病院に2回行って薬をもらって治らないことが3週間続きました。そこで初めて子どもを鍼灸に連れて行きました。するとその日で咳が止まつたのです！ それから熱や下痢等何か体調が悪くなると連れて行きます。



ティータイム

### Tea Time

「熱・咳・下痢にも  
小児はり！」

高熱でぐったりとしているときには樂にならぬことがあります。小児鍼は鍼を刺しません。櫛のようなものでちよちよやる感じです。本当に効くの？ と思いましたが、咳がでている時は首の付け根の下が冷えていてからタオルを入れて温めて等、病院では単に咳を止める薬ができるだけですが、原因を考えて治療し、アドバイスもくれます。鍼灸師さんも美容師さんのように技術ですし相性もあるかと思いますが、一度試してみてはいかがでしょうか？

(東大阪地区 小山千智)

## eco うちエコ ⑧

～照明器具の選び方、使い方の工夫～

家庭で使われる照明は、発光の仕組みにより白熱電球・蛍光灯・LEDに区分され、白熱電球から蛍光灯、LEDに付け替えることで省エネにつながります。LEDでは、明るさや色合いを細かく調節できるとともに省エネにつながる要素で、白熱電球に比べ40倍長持ちし、虫を寄せ付けにくく掃除の手間が省けるというメリットもあります。照明器具そのものを取り替える必要がありますが、居間など長時間使用する部屋では十分元が取れるようです。(広報委員会 小出亮子)

	白熱電球	蛍光灯	LED
販売価格	100円	1,000円	1,600円
寿命	1,000時間	10,000時間	40,000時間
消費電力	60W	20W	10W
40,000時間使用時の機器価格	4,000円	4,000円	1,600円
40,000時間使用時の電気代	52,800円	17,600円	8,800円
支払総額	56,800円	21,600円	10,400円



安全でおいしいみかんづくり  
約50年

## 温州みかん



生産者：豊共園

取り組みを行ってきており、今シーズンから豊共園をメイン産地として、6生協全体で共通の受注供給になりました。

メイン産地として位置づけた「豊共園」は、3軒の若手生産者が、有機質肥料を入れて丁寧に土作りをしています。そうすることで、甘みの中のコクが違ってくること。酸味と甘みのバランスがとれたみかんは、市販の甘いだけのみかんと違って後味も爽やか！

ただ、残念ながら今シーズンは和歌山県も数十年ぶりの大不作。充分な量の出荷は適いませんが、今年度新設の関西6生協青果委員も参加した目合わせ会議で「量は少ないけれども、おいしさにこだわって栽培したみかんを精一杯出荷したい」と、前向きな生産者の声を聞くことができました。

(消費材委員会・関西6生協青果委員会 柳川久美子)

生活クラブ生協大阪の果物は、見栄えよりも味を重視！ 産地の土質や気象を熟知した生産者が可能な限り農薬を減らした栽培をしているから、木にも環境にも優しい果物ばかりです。

ところで、現在、関西で生活クラブに加入する6つの生協(大阪、京都エル・コープ、奈良、滋賀、エスコープ大阪、都市生活)は、主要品目を統一している最中です。6生協の約4万世帯が同じ消費材を利用することで、生産者の安定的な供給と技術向上を図ります。化学肥料や農薬に頼らない仲間を増やし、産地の拡大と国内自給力を高めていくための取り組みです。

これまで温州みかんにおいて、アイワ研究会、泉州：植田さん、下津：仲田さん、下津：豊共園の4産地と上記

和歌山のみかん農園です  
私が現在と比較して過剰農業栽培が当り前の時代だった1970年代からそれに疑問を持つ農家が集まり、安全でおいしい果物とは何か？を詰めてみかんを作っていました。  
結果として、みかんは農薬をできる限り減らし、土作りを大事にすれば、おいしく持していただけると感じ、今に至っています。

豊共園では現在40代3軒の農家が、みかんを主に晩柑類を生協に出荷して、お世話をっています。今若者に限らず日本人は果物を充分食べているとは言えない状況です。

農家最大のモチベーションは、生協はスーパーとは違った作る側と消費する側どがコミュニケーションしながら関係を育てていてこれが魅力だと思います。厳しい環境が取り巻いていても、収穫する時の喜び、それを消費してもらいたい良い反応が返った時の喜びは農家の最大のモチベーションになっています。中身の濃い関係を新しい生協とも作っていくつもりで頑張ります。

(豊共園 梶本元文)



豊共園・左から宮本氏、前山氏、梶本氏

## 生産者メッセージ

「おいしい」の声を励みに

でもうと「とてもおいしい」、「食べたい」と言つてもらいます。こういった状況は農家のアピール不足や果物を知つてもうチャンスがない印象なく、沢山の要因が積み重なった結果だと思います。自分達としても生協を通じて「おいしい」のは当たり前、健康にもいいです」といった発信を地道に続ける必要があると思つています。

太るといった間違った情報に基づく否定的な印象なく、沢山の要因が不足や果物を知つてもうチャンスがない印象が、泽山の要因が足りない、また甘い果物は食べるといつた間違った情報を基づいても生協を通じて「おいしい」と言つてもらいます。また、それを消費してもらいたい良い反応が返った時の喜びは農家の最大のモチベーションになっています。中身の濃い関係を新しい生協とも作っていくつもりで頑張ります。

